

治療した部位と治療方法

1 問診診察結果 (妖怪ウォッチ)

- (1) 正常に機能しない
- (2) 音と光は出るが、言葉も出ないし、本来の機能は全くなし



- (3) 付属の物はメダル一個のみ

2 治療の方法

- (1) 分解して内部を目視診察した。

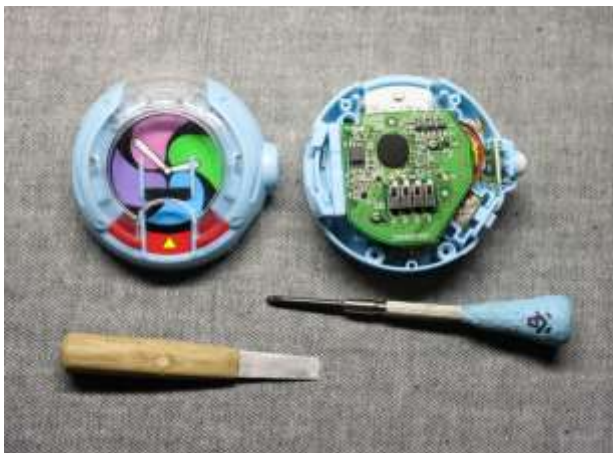


図-1 基板を診る

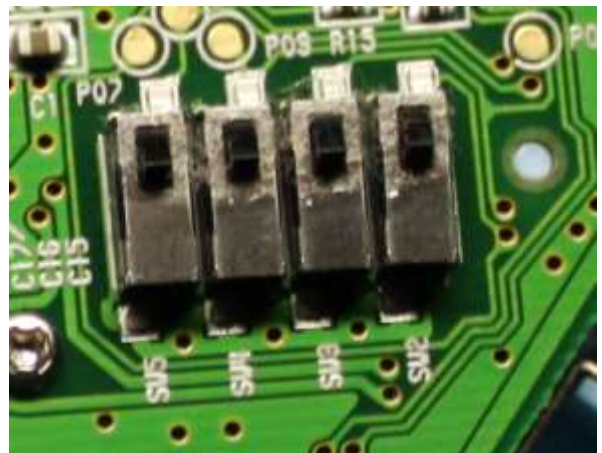


図-2 メダル挿入で作動させる4個のSW

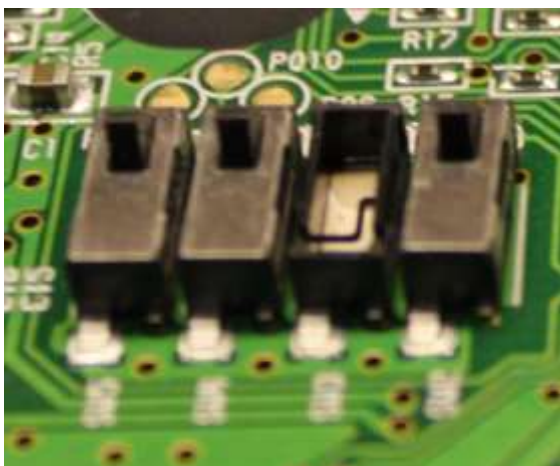


図-3 手入れ後の4スイッチ外観と底板

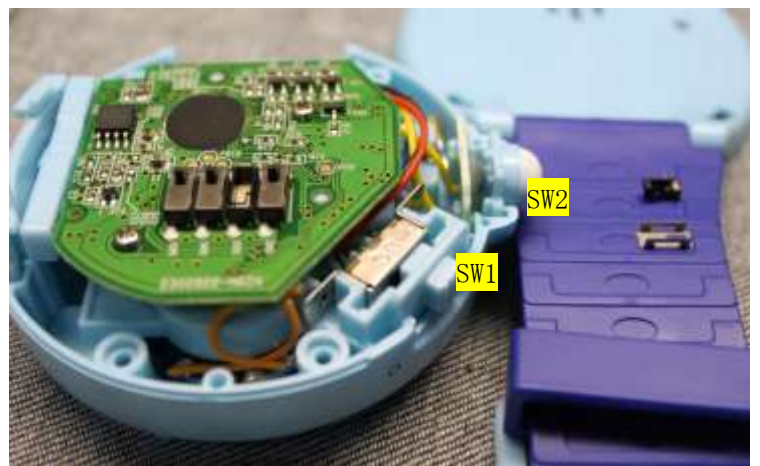


図-4 分解した箇所とそのスイッチ(写真右端)



図-5 スイッチの内部の可動接片



図-6 手入れ前のスイッチ・下の二本足が接片

(2) 図(写真)の説明

- 図-1 基板は凄くきれいだった。基板には4個のスイッチがある。
- 図-2 基板は綺麗だが、外部からの埃(ほこり)が入りやすく積もっていた。
- 図-3 外観を手入れしたスイッチ。右から2番目を分解手入れした時の写真。
- 図-4 分解したスイッチと本体を並べた写真。本体部にメイン SW1 と起動 SW2 がある。
- 図-5 分解したスイッチの内部部品。上部の鉤になった接片が図-3の底板(端子)に接触する。
- 図-6 手入れをしていない時の写真。
- 図-7 設定のためのSDカード入れ口か?・・・

(3) 治療

- 診察の結果は、図-2の汚れの状態からして、このスイッチに原因がありそうだと診断した。
- 4個のスイッチ外観を手入れした後、スイッチを右から左へ順次分解手入れをした。
- 内部の底板(端子)を接点復活剤で手入れをし、図-6の汚れた接片同じく手入れをした。
この接片が折れることがあるそうだが、破損は無く幸いだった。
- スイッチ1・2は機能しているので、直ぐに組立て完了してテストをした。

(4) テスト結果

- メダルを入れて、SW2を押すと「バージョン不相違」と言い出した。
- 「バージョン不相違」と言われても、付属の物は他に無く、点検のしようがない。
- 依頼者の方に面談して状況を報告した。
- 母親から「ものを言い出したから直ったのかも知れない」
「取扱い説明書のみて確認してみます」と言われてお返しした。

3 母親さんからの電話

〔依頼者のお宅近くから、我が家に帰った直後に電話がかかる〕

「有難うございました。直っておりました。スイッチへ油をつけて手入れして下さったのが良かったのだと思います。」

わざわざ持って来てまで下さり、本当に有難うございました」

このようなお言葉を頂き、大変さわやかな気持ちになった一日でした。



図-7 SDカード入れ口

お渡しした日：平成28年11月20日

担当ドクター：谷 春 雄

